

大分市内におけるヒアリの対応について

平成２９年度に国内で初めてヒアリが確認されたことを受け、本市では以下の対応を行っています。

現在（令和７年３月１日）、市内でヒアリは確認されていません。

※平成２９年６月１８日に環境省から、兵庫県にてヒアリが国内初確認されたことが報道発表されました。

【令和５年度】

環境省が「全国６５港湾確認調査」（大分港対象）を、春期（６～８月）と秋期（９～１０月）の年２回実施予定です。大分港においてヒアリは確認されませんでした。

【令和４年度】

環境省が「全国６５港湾確認調査」（大分港対象）を、春期（６～８月）と秋期（９～１０月）の年２回実施予定です。大分港においてヒアリは確認されませんでした。

【令和３年度】

環境省が「全国６５港湾確認調査」（大分港対象）を、春期（５～８月）と秋期（９～１１月）の年２回実施予定です。大分港においてヒアリは確認されませんでした。

【令和２年度】

環境省が「全国６５港湾確認調査」（大分港対象）を、春期（５～９月）と秋期（９～１１月）の年２回実施しました。大分港においてヒアリは確認されませんでした。

【令和元年度】

環境省が「全国６５港湾確認調査」（大分港対象）を、春期（６～７月）と秋期（９～１１月）の年２回実施しました。大分港においてヒアリは確認されませんでした。

【平成３０年度】

環境省が「全国６８港湾確認調査」（大分港対象）を、春期（７～８月）と秋期（１０～１１月）の年２回実施していますが、大分港において当該アリは確認されませんでした。

全国 65（68）港湾確認調査とは

環境省が国土交通省の協力のもと実施している調査です。中国、台湾等ヒアリが定着している国や地域からの定期コンテナ航路を有する 65（68）港湾を対象としており、侵入初期で発見し早期防除を実施することを目的としています。

【平成 29 年度】

6 月 20 日	海外からの貨物等が到着する港周辺の物流業・運送業等の事業者（大在コンテナターミナル含む）及び公害防止協定締結企業 30 社に対し、「ヒアリ」に関する資料を発送し、当該生物の混入がないか確認の依頼を行いました。（※一部事業者からヒアリ疑いの情報が寄せられましたが、ヒアリに該当するものではありませんでした。）
6 月 20 日	大分県が大在埠頭において生息調査を行いました。ヒアリは確認されませんでした。また、大在コンテナターミナルを管轄する大分県では関係者に対し、ヒアリの注意喚起と情報提供を行っています。
6 月 21 日	環境省から報道発表されました「アカカミアリが確認された件」を受け、6 月 22 日付で上記関係事業者に対し「アカカミアリ」に関する資料を発送し、当該生物の混入がないか確認の依頼を行いました。
6 月 21 日	大分市ホームページ（外来生物）の「注意が必要な特定外来生物」に「ヒアリ」についての資料を追加しました。
6 月 30 日	大分市ホームページ（外来生物）に「ヒアリに刺された場合の留意事項について」「ストップ・ザ・ヒアリ」を追加しました。
7 月 5 日	7 月 4 日付けで国土交通相から通知がありました「中国の湾岸からの貨物の取扱施設にかかる「ヒアリ」対策」について、6 月に注意喚起を行った関係事業者 30 社に対し、再度大分市から、ヒアリ対策について依頼を行いました。
7 月 24 日	7 月 21 日付けで環境省から通知がありました「博多港におけるヒアリの確認」について、7 月に注意喚起を行った 30 社に対し九州初確認ということも含め、大分市からヒアリ対策について依頼を行いました。
7 月 25 日	7 月 25 日付けで環境省から通知がありました「大分県内（中津市）におけるヒアリの確認」について、県内初確認であったことから、物流業等関係事業者 30 社に対し早急に情報提供及び対策依頼を行いました。
8 月 3 日	7 月に中津市にてヒアリが確認されたことを受け、県が「ヒアリに関する大分県市町村担当者会議」を開催しました。大分市も出席し、この会議を通して、ヒアリに対する県と市町村の連携体制を確認しました。

8月9日	環境省が実施している「全国 68 港湾確認調査」（大分港対象）において、大在コンテナターミナル内に 200 個のトラップを設置しました（県対応）。
8月16日	8月9日に設置したトラップを全て回収。後日、環境省から県（港湾課）に「ヒアリは確認されなかった」との報告がありました。
8月17日	市の独自調査として大在（湾岸部）にある海外コンテナを取扱う事業者の協力のもと、事業者敷地内にて本市のトラップを設置し、ヒアリの侵入がないか確認しました。8月29日に回収しましたが、ヒアリは確認されませんでした。
9月15日	8月から実施している「全国 68 港湾確認調査」（大分港対象）の第2回調査を9月12日に実施しました。200 個のトラップを設置し、9月15日に回収されましたが、ヒアリは確認されませんでした（県対応）。
10月16日	8月から実施している「全国 68 港湾確認調査」（大分港対象）の第3回調査を10月12日に実施しました。200 個のトラップを設置し、10月16日に回収されましたが、ヒアリは確認されませんでした（県対応）。 ※「全国 68 港湾確認調査」（環境省実施）は8月から10月の間に全部で3回実施。今回、3回目の調査が終了したことから、環境省が報道発表している「68 港湾におけるヒアリの調査・防除の実施状況報告（第4報）」をもって本調査は一旦終了。なお、平成30年度も調査も実施予定。